

近畿本部倫理委員会・拡大討論会 ～技術者倫理とは何か～

1. 日時： 2021年10月23日(土) 14時～16時30分
2. 会場： 近畿本部大会議室(倫理委員会)+Web会議(Teams) (技術士CPD:2.0時間)
3. Web会議参加対象： 日本技術士会近畿本部 会員・準会員(オンライン参加費:無料)
4. 開催趣旨

技術者倫理への取り組みの原点に立ち戻り、「技術者倫理とは何か」を主テーマとした拡大討論会を企画しました。当日は、倫理委員会委員4名が近畿本部大会議室から講演(話題提供)し、参加者からの質問をWebチャットで受け付け(講演中も含む)、それらに対して講師他が回答いたします。参加者全員が「技術者倫理とは何か」について学び、そして多角的な視点から考察したいと思います。

5. プログラム

<開会挨拶(開催趣旨等説明)>(14:00～14:05)

<講演>(14:05～15:25)

(1)「実践的技術者倫理」伊藤博技術士(化学部門)(14:05～14:25)

- ①技術者倫理と技術倫理の違いは? ②技術とは危険なものを安全に使いこなす知恵である。
③この時代なぜ不祥事が多いのか? ④技術者倫理の実践における羅針盤、などについて考える。

(2)「技術的事項の善悪を見分ける規範」田島収技術士(機械部門)(14:25～14:45)

技術者倫理は技術的事項の善悪を見分ける規範である。技術者倫理の必要性、技術者倫理とは何か、技術者倫理を学ぶ必要性などについて、人類の幸福、技術の健全な発展、自己防衛の観点から考える。

(3)「技術者と市民の間にある倫理」田中秀明技術士(金属部門)(14:45～15:05)

技術者は特権階級でも何でもなく、寧ろ市民生活において技術面の責任を負う立場にある。市民からの理解や信頼を日常的に重ねてこそ、技術者はその存在意義を見出せる。その在り様を考える。

(4)「遺伝子組換え作物・生物(GMO)と倫理」堤浩子技術士(生物工学部門)(15:05～15:25)

遺伝子組換え技術を使用した作物や生物は、法規制がなされているが、今後、環境や食生活にも大きく影響する要因である。GMOについての技術、規制、安全性といった観点から倫理的課題を考える。

(休憩20分)<質問はチャットでお願いします(休憩中に、質問の受け付けとまとめを行います)>

<質疑応答>(15:45～16:25)

ご質問に対して講師他がお答えしますが、時間の関係でご回答できない場合はご容赦願います。

<閉会挨拶>(16:25～16:30)

.....

近畿本部倫理委員会・拡大討論会「技術者倫理とは何か」への参加申込

下記の申込URLにアクセスし、必要事項(①氏名、ふりがな、②技術部門、③会員・準会員、④E-mailアドレス)を入力して、送信(申込)ください(Web会議(Teams)URLは、10月21日または10月22日に連絡いたします)。

【申込URL】<https://forms.office.com/r/LLNjfuTbHP>

申込の締切りは、2021年10月20日(水)といたします。なお、不明点などありましたら、倫理委員会の細谷委員長までご連絡ください(メールアドレス:y-hosotani@hotmail.co.jp)。

<以上>